



部門HP  
地域と歩む歴史学へ

# 須賀川市立博物館（令和7年分まで） 共同研究成果パネル展

◎ニュースレター FUMIN OMORI 史の杜 から抜粋

No.9 水をめぐる人々の祈り－「御用留帳」からみた洪水と雨乞－

- ・須賀川市域の古文書調査
- ・記録を読む
- ・「官民総出」の雨乞

2020.12.16 発行

No.10 調査の現場から

2021.3.22 発行

- ・古文書を「見る人」に、歴史をどう伝えるか

No.11 地域との歩みのなかで

2022.1.31 発行

- ・須賀川市立博物館との共同調査、展示活動

No.13 地域との歩みのなかで②

2024.2.15 発行

- ・発刊『文政10年東北農村の御用留－須賀川市桑名家文書から－』

◎別冊-史の杜 【地域の歴史を知る】から抜粋

No.2 「古文書からみた須賀川市域の江戸時代・村の暮らし」

- ・須賀川市の江戸時代－領主支配と村落－
- ・須賀川の支配領主と村高(明治維新のころ)
- ・桑名家文書と滑川村
- ・小針家文書と旗本知行地の特徴～領主溝口家との関係～
- ・須賀川市立博物館での古文書調査－歴史資料保全活動－

2020.10.1 発行

No.3 「古文書からみた災害と須賀川」

2021.7.24 発行

- ・水とともに生きる百姓、村
- ・須賀川市域の河川
- ・堀込村の農業用水
- ・水をめぐる論争～水車経営をめぐって～
- ・桑名家文書「御用留」にみる江戸時代後期の水害被害

## No.7 「内藤家文書にみる須賀川の江戸時代」

2022.10.25 発行

- ・「自治都市」の源流 ・須賀川町の4か町 郷士の由緒
- ・大庄屋と庄屋、検断、年寄 ・内藤家初代「道常」
- ・地域への貢献 ・リーダーたちの足跡
- ・町民たちの生活を守る ・庶民の生活を支える質屋
- ・桑名家文書「御用留」にみる江戸時代後期の水害被害

### ◎開催報告（荒武賢一朗 他）

- ・須賀川市立博物館で古文書集中調査を実施しました 2020.3.26  
　　古文書集中調査参加記 (野本禎司・高橋昌宏)
- ・須賀川市立博物館テーマ展「古文書からみた災害と須賀川」を開催しました (宮澤里奈) 2021.9.16
- ・須賀川市立博物館テーマ展 2022.12.8  
　　「内藤家文書にみる須賀川の江戸時代」(荒武賢一朗)
- ・令和5年度すかがわ歴史講座 2023.12.12  
　　「須賀川郷士 相楽家の由緒と社会活動」(荒武賢一朗)
- ・『文政10年東北農村の御用留－須賀川市桑名家文書から－』を刊行しました (荒武賢一朗) 2024.1.11
- ・令和6年度選べる！すかがわ歴史講座第2回(11/9) 2024.11.25  
　　「江戸時代後期における郷士相楽家と須賀川  
　　－自治都市の内実に迫る－」(荒武賢一朗)

### ◎投 稿(コラム)

- ・自治体刊行物におけるマンガの活用 (管野和博) 2022.2.10
- ・『吾妻鏡』に見える須賀川の歴史 (渡辺哲也) 2023.2.24
- ・江戸時代の村落を知る～須賀川市桑名家文書「御用留」～ (荒武賢一朗) 2022.7.21
- ・「拓本の力」 (管野和恵) 2023.9.29
- ・郷士のプライド ～須賀川市相楽家文書調査から～ (荒武賢一朗) 2024.8.1
- ・道山三次郎の研究から地方名望家研究の可能性を考える (伴野文亮) 2025.1.9
- ・松平定信の嫁取政策 (渡辺哲也) 2025.9.16